

令和元年度第4回 独立行政法人労働者健康安全機構契約監視委員会〔概要〕

開催日時	令和2年9月2日
開催方法	各委員と書面及びメールやり取りにて開催
委員	山本 勲 (慶應義塾大学商学部教授) 田極 春美 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)主任研究員) 竹内 啓博 (公認会計士) 遠藤 和夫 (独立行政法人労働者健康安全機構監事) 藤川 裕紀子 (独立行政法人労働者健康安全機構監事(非常勤))
審議事項	1. 令和元年10月から令和元年12月までに締結した契約の点検・見直しについて
議事概要	<p>1. 契約の点検・見直しについて</p> <p>令和元年10月から令和元年12月までに締結した契約(486件)について、競争性の確保、コスト削減等の観点から点検すべき案件として選定した契約案件(5件)について審議。</p> <p>【主な指摘事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○随意契約 <ul style="list-style-type: none"> ・「広報業務委託」について、他業者の評判など広く情報収集を常に行い、よりパフォーマンスの高い新規参入業者の確認に努め、競争性を担保するための工夫を検討すること。 ○一者応札・応募 <ul style="list-style-type: none"> ・「富山労災病院 HCU 室改修工事」について、病院の方針について、早い時期から計画的に決定されるように可能な限り調整を図っていただき、公告期間及び履行期間が十分に確保されるよう努めること。 ・「昇降機二式交換工事及び昇降機二式保守点検業務」について、より早い時期から複数業者へ声掛けを行う等、複数業者が入札されるように取り組むこと。 ・「結核患者収容モデル病室改修工事」について、入札参加要件を設定する際、複数業者に参考意見をいただき、業者が応札できることを確認してから公告に付すように努めること。 ・「視線計測装置 一式」について、特殊な技術を有する装置を求めながらも、複数業者が参加できる仕様内容にて調整する余地がないか、当初の計画段階において検討するように努めること。